

南あわじ市 平成 19 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(管理 運営用)

I 基本事項

整理番号 359

事業名	老人憩いの家管理費(ふくら荘、賀集荘)		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	健康福祉部	長寿福祉課		款	民生費・3款
電話	0799 - 44 - 3005			項	社会福祉費・1項
				目	老人福祉費・3目
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_			
	まちづくりの目標	延ばせ健康寿命_【健康】			
	施策目標	高齢者の生きがい活動や就業の場、癒し・消費の場を広げる			

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

施設概要	設置目的	対象(誰を・どのような状況の人を) 老人憩いの家の利用を希望される方 (利用には市長の許可が必要、指定管理者である福良老人クラブが利用の可否を判断している。南あわじ市老人憩いの家条例第9条により管理を代行している。) 意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 高齢者の健康増進やレクリエーションの場として活用してもらう。	
	施設内容	(敷地面積、延床面積、構造、収容人数、駐車台数、付属施設など) 施設名称 南あわじ市老人憩いの家ふくら荘 所在地 南あわじ市福良乙758 設置年度 昭和 48 年度 【ふくら荘】 延床面積 335.35㎡ 施設構造 鉄筋コンクリート2階建て 【賀集荘】 設置年度 昭和50年度 延床面積 建築確認等が残っていないため不詳 施設構造 鉄筋コンクリート2階建て	
	稼働状況	(施設の利用状況、稼働状況) 【ふくら荘】 平成18年度利用状況 月平均 約310人 年間利用者数3,721人 【賀集荘】 管理・運営に関して市は関与していない、利用状況、稼働状況について報告は受けていない。	
	施設設置根拠法令等	老人福祉法第15条第5項	
	開館時間	午前 時 分 ~ 午後 時 分	
	休館日	<input type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 曜日 <input type="checkbox"/> 土曜日 <input checked="" type="checkbox"/> 日曜日 <input checked="" type="checkbox"/> 祝祭日 (その他) 土曜日午後	
	運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 委託団体 【ふくら荘】福良老人クラブ【賀集荘】賀集自治会 委託内容 施設の管理業務	

Ⅲ Do (管理状況、使用料、投入資源等)

		(委託業種、作業内容、設備・備品内容、修繕内容など)			
管理手法	【ふくら荘】 指定管理 管理業務 (福良老人クラブ 70,000円×12ヶ月) 浄化槽保守点検 消防設備保守点検 福良老人クラブが指定管理者として管理している。				
	【賀集荘】 賀集自治会が指定管理者として管理している。				
施設管理従事職員 市職員 人 委託団体職員 人 合計 0人					
		受益者負担について(料金体系、根拠法令など)			
使用料等	【ふくら荘】 使用料 1人50円(南あわじ市老人憩いの家条例第7条) 条例に定める使用料の他に旧南淡町時代から続いている慣行が以下の通りある。 老人クラブ会員は無料 一般利用 施設利用のみ 酒食を伴う ・全館 12,000円 15,000円 ・大広間 7,000円 10,000円 ・娯楽室 2,000円 3,000円 ・相談室 1,500円 2,500円 ・炊事場 500円				
	【賀集荘】 賀集自治会が料金体系について管理している。				
		減免措置(減免内容、根拠法令など)			
資源配分 インプ ト		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	直接事業費 (千円)	1,743	2,299	1,837	1,870
	業務委託料	770	840	840	840
	消防保守点検委託料	9	12	12	19
	特殊建築物法定検査	147	0	0	141
	建物損害保険料	4	9	9	9
	施設修繕費	13	407	321	200
	その他	800	1,031	655	661
	財源 (千円)				
	国				
	県				
	使用料				
	その他				
	一般財源[A]	1,743	2,299	1,837	1,870
人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	
平均人件費(1日当り)	30.7	29.9	30.1	30.1	
事業量1(事業に要した日数)					
事業量2(事業に要した人数)					
年間経費([A]+[B])	1,743	2,299	1,837	1,870	
経費に関する 補足説明					

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

		単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
設置目的達成度	成果指標目標値	人	4,101	4,101	4,101	4,101
	成果指標実績値	人	4,101	3,721	3,395	
	目標達成度	%	100.0	90.7	82.8	-
	成果指標	施設利用者人数	単位	人		
	指標算出の考え方	平成17年度の年間利用者数を100とする				
(達成度の分析、問題点・課題などを記入。) 地元の高齢者が、憩いの場として使っており、毎年同じような利用人数になるものと予想される。また、地理的な問題から利用者はほぼ地元の人達に限られている。地元の方の利用が大半であるため、19年度以降も同程度の利用者数が予想される。						自己評価 (5点評価)
						3
効率性		単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	年間経費	千円	1,743	2,299	1,837	1,870
	年間利用者数	人	4,101	3,721	3,395	
	利用者1人当りコスト	千円	0.4	0.6	0.5	-
	延床面積	m ²	335	335	335	335
	面積1m ² 当りコスト	千円	5.2	6.9	5.5	5.6
(施設の効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 指定管理者に支払う管理業務料、光熱水費の他に建物の老朽化に伴う、修繕費が増えている。今後も建物の維持管理のための支出が増えてくると思われる。						自己評価 (5点評価)
						3
必要性	行政関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低		
	(公共が設置すべきか、市民ニーズはあるかなどを分析、問題点・課題などを記入。) 管理・運営に関しては、地元のことを熟知している老人クラブが指定管理者となっており、施設の利用目的に応じた、適切な運営を行っている。この点に関しては行政が関与する必要性はないと思われる。 建物は市の所有であるので、大規模な施設の修繕や改修に関しては市が関与する必要がある。					
						3
総合評価	自己評価をふまえた現状分析					
	<p>地元の高齢者の憩いの場として、老人クラブ活動の拠点や、情報交換の場として使うなど、設置目的に見合った有用な場を提供している。</p> <p>建物の老朽化に伴う修繕費の増加が見込まれる。使用料については、旧南淡町時代より続く慣行があり、主な利用者である老人クラブ会員に対して、使用料を課すことは難しいと思われる。</p>					
						<p>評価グラフ</p>

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成20年度にできる改善・改革	平成21年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性及び具体的な改善案	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 現状維持
	<input type="checkbox"/> 見直し (下記の見直し内容にチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し (下記の見直し内容にチェック)
	<input type="checkbox"/> 人員配置の見直し <input type="checkbox"/> イベント等の見直し	<input type="checkbox"/> 人員配置の見直し <input type="checkbox"/> イベント等の見直し
	<input type="checkbox"/> 開館時間、休日等の見直し <input type="checkbox"/> 使用料の見直し	<input type="checkbox"/> 開館時間、休日等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 使用料の見直し
	<input type="checkbox"/> 指定管理者委託 <input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 指定管理者委託 <input type="checkbox"/> 民間譲渡
	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> その他
	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に見合った有用な場を提供できている。 ・旧町時代からの慣行があり、すぐに料金体系を見直すことは難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他施設との整合性を勘案し、使用状況に応じて、料金体系の見直しを検討する。
見直しにより見直しの場合記入される効果		<ul style="list-style-type: none"> ・経常経費の削減
廃止・委託の影響 (現状維持の場合も記入)	仮に 施設を廃止した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理に必要な費用は必要でなくなる。 ・設置目的である、高齢者の福祉向上を提供する手段が減る。 	
	仮に 外部委託した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) <p>現在、指定管理者として福良老人クラブ及び賀集自治会に管理業務を任せいる。</p>	
他の類似施設を持つ自治体の動向等	本市と同様に指定管理者により管理している。	